

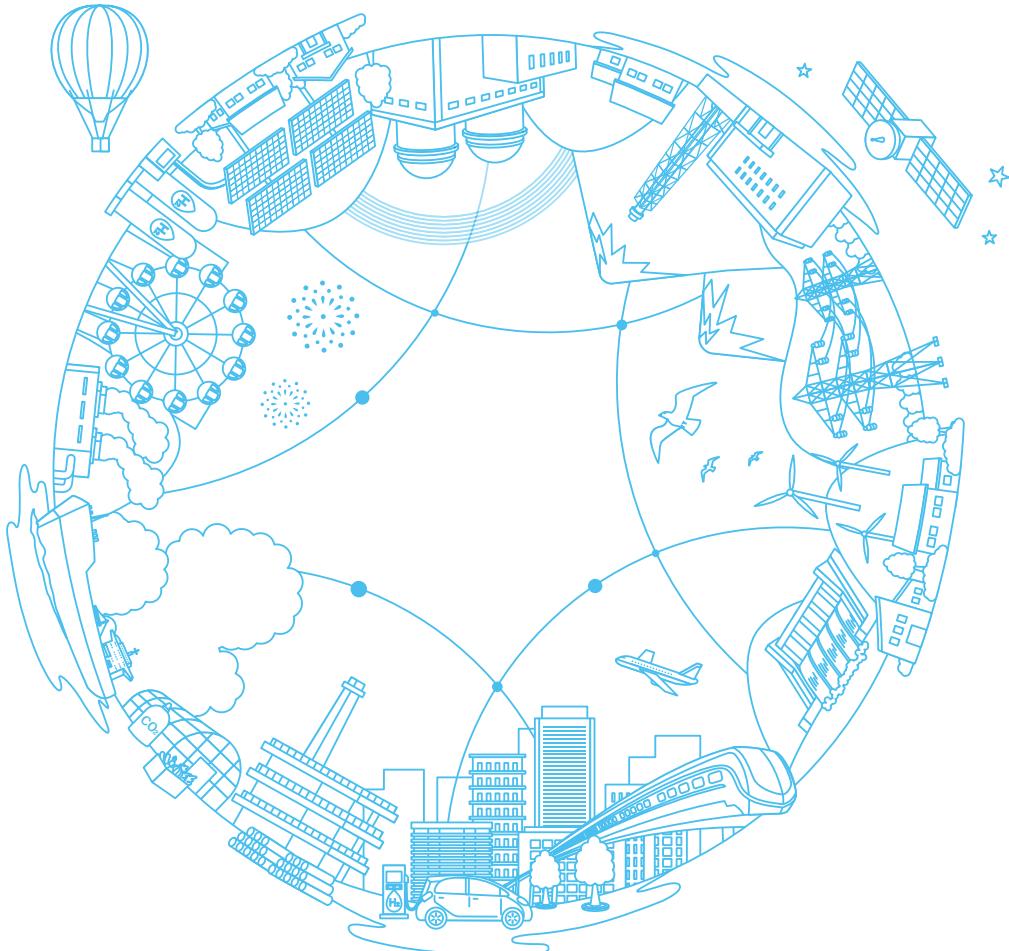
Q'd

どこまでも
クオリティオリエンティッド

株主の皆さんへ

第79期中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日



株式会社 東京エネシス

TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.

証券コード：1945



代表取締役社長
眞島俊昭

株主の皆さんにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社第79期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申しあげます。

当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、脱炭素関連分野への旺盛な設備投資や生成AIの普及に伴うデータセンター新設等の電力供給インフラへの設備投資が見込まれ、電力インフラを主な事業領域とする当社にとって市場シェア拡大の好機と考えております。

このような状況の中、当社グループは昨年度よりスタートさせた2024年度中期経営計画（2024～2026年度）において、「『人』を真ん中にした強くてしなやかなQ'dづくり」を基本方針として掲げ、人的資本強化に取り組んでおり、待遇改善、社内コミュニケーション活動やスキルアップ研修等を実施してまいりました。この『人』を真ん中にした投資サイクルの好循環により着実に成果を

上げつつあり、前年同期比で大幅に受注を伸ばし、手持工事高とともに過去最高を更新しております。

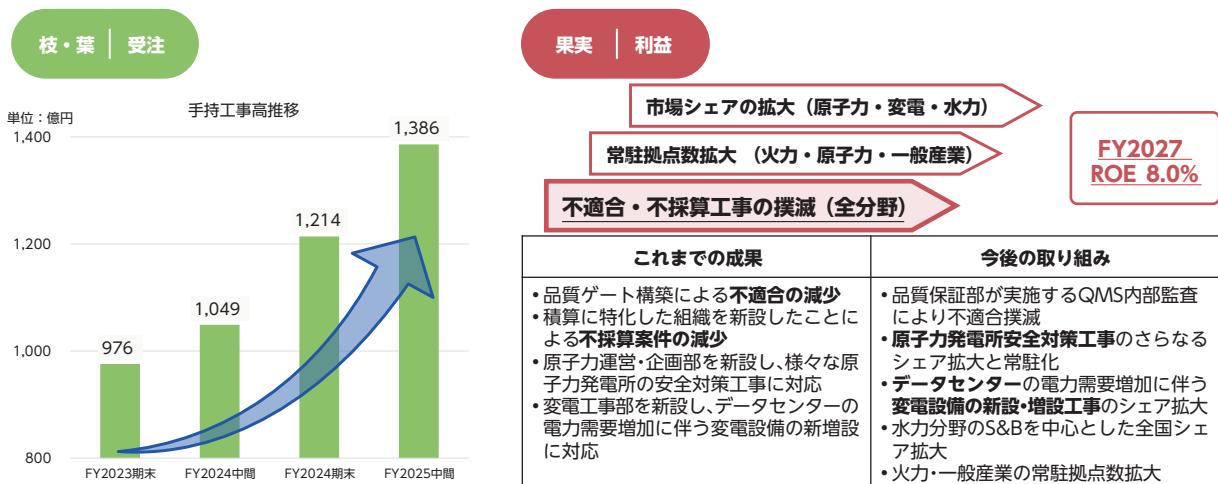
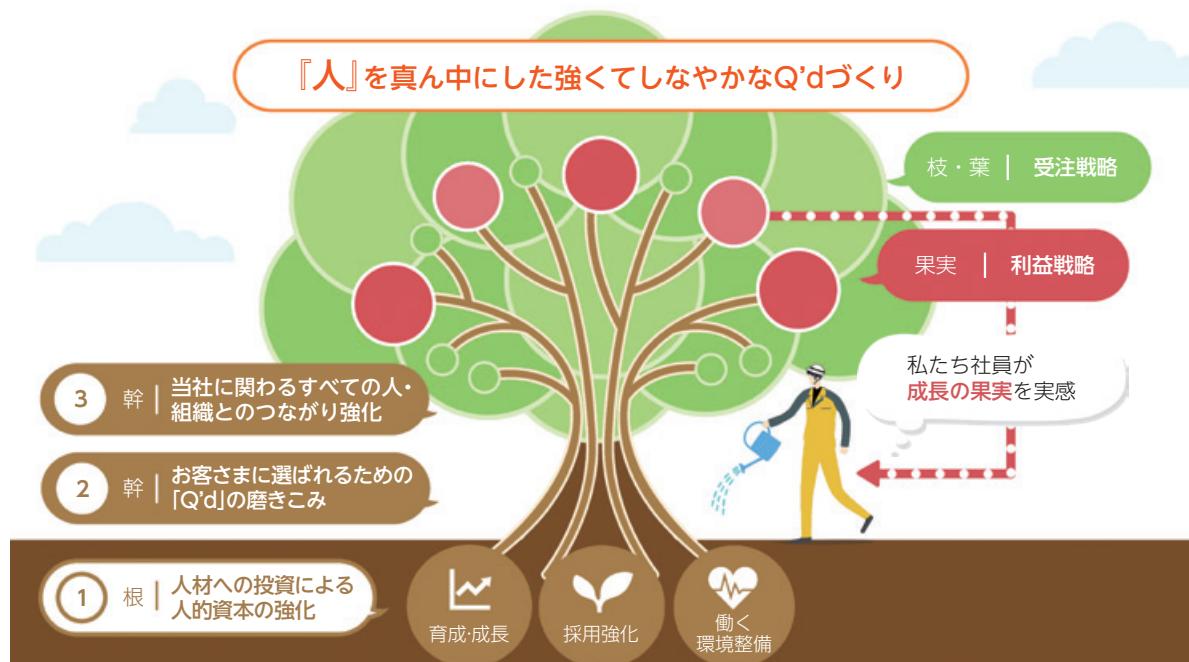
また、本年6月に公表いたしました熊本県合志市における産業廃棄物等を利活用したメタン発酵バイオガス発電事業においては、当社初となる公募普通社債（グリーンボンド）が予定どおり発行され、既に現地では造成工事等を開始しました。本事業を通じて、地域特性・課題に対応したカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

これからも当社グループは「暮らしのより確かな基盤をつくる」という基本理念のもと、環境に配慮し、工事の安全・品質の確保を最優先に取り組むとともに、将来の成長に向けた投資を積極的に行い、企業価値の向上に努め、社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆さんにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2025年12月

企業価値向上に向けた取り組み（『人』を真ん中にした投資サイクル）



事業の概況・業績の推移（連結）

当中間期の概況

わが国経済は、緩やかな回復基調を維持しており、企業景況感が改善したことから、株価も堅調に推移し、企業マインドも持ち直しの動きが見られますが、労働需要の高まりや物価上昇に加え、金利の上昇傾向等のリスクが存在しており、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く経営環境は、脱炭素への投資ニーズの高まりから旺盛な脱炭素関連分野への設備投資や、生成AIの普及に伴うデータセンターの新設等の電力需要増加による電力供給インフラへの設備投資が見込まれておりますが、資機材価格や労務費の高騰等によるコスト面への影響及び慢性的な人手不足等も相まって、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは昨年、2024年度中期経営計画（2024～2026年度）を策定し、「『人』を真ん中にした強くてしなやかなQ'dづくり」を基本方針に掲げ、重点課題に取り組んでおります。当中間期におきましては、この『人』を真ん中にした投資サイクルの好循環により着実に成果を上げつつあり、前年同期比で大幅な受注増を達成しました。今後更なる受注拡大と利益目標達成に向けて取り組みを継続してまいります。

特に、原子力分野においては、様々な原子力発電所で再稼働に向けた安全対策工事の準備が進捗しており、本年4月に新設した広域安全対策専門組織を中心に、確実な受注拡大に向け取り組んでまいります。また、同じく新設した変電工事部においては、データセンターの電力需要増加に伴う変電設備の新設・増設工事のシェア拡大を進めております。さらに、一般産業分野においては、全国の支店を活用した営業展開により、着実に受注を伸ばしております。

加えて、本年6月に発表した熊本県合志市におけるメタン発酵バイオガス発電事業を展開するため、9月に工事事務所を新設し造成工事等を開始しました。本事業を通じて、産業廃棄物を再生可能エネルギーとして利活用すると共に地域課題の解決に貢献してまいります。

この結果、受注高は、原子力設備の安全対策工事、福島第一原子力発電所廃止措置関連業務、変電設備新設・増設工事、脱炭素化に向けた製鉄所電気炉関連工事、

公共施設の電気設備工事、太陽光分野のオンサイトPPA設備工事、公営水力発電設備更新工事等の受注により515億43百万円（前年同期比36.3%増）となりました。

売上高は、福島第一原子力発電所廃止措置関連業務、変電設備新設・増設工事、蓄電池関連プラントの建設工事、製油所修理工事、化学工場の発電設備新設工事等の進捗があつたことから、342億83百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

次期総額高は、1,386億81百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、前期から継続的に取り組んでいる採算性を重視した受注活動や、不適合・不採算工事の減少による利益率の改善の結果、営業利益は11億80百万円（前年同期は営業損失2億49百万円）、経常利益は13億91百万円（前年同期比470.7%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、資産の効率化に向けた賃貸不動産や政策保有株式の売却による特別利益を計上した結果、14億89百万円（前年同期比136.3%増）となりました。

通期の見通し

下半期の経営環境は、景気の緩やかな回復基調を背景に設備投資は徐々に改善し、特に脱炭素関連分野への設備投資や電力需要増加による電力供給インフラへの設備投資等は堅調に推移すると見込まれ、当社グループにとって市場シェア拡大の好機と考えております。

このような状況のもと、通期の見通しとしては、原子力設備の安全対策工事、福島第一原子力発電所の廃止措置関連業務、変電所の新設・増設工事、太陽光分野のオンサイトPPA設備工事等の着実な受注・売上が見込まれることから、年度当初に発表した業績予想から変更はございません。

なお、2025年11月5日開催の取締役会の決議により1株につき前年同期比2円増配し28円の中間配当を行うことといたしました。中間配当を合わせた年間配当は公表しております通り1株につき57円を予定しておりますので併せてご報告いたします。



市場別の受注高・売上高について

FY2024 中間期実績



FY2025 中間期実績

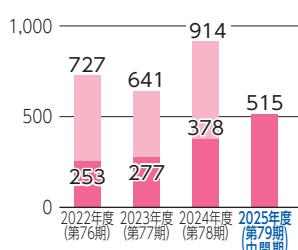


市場別受注高・売上高

受注高

(億円)
1,500

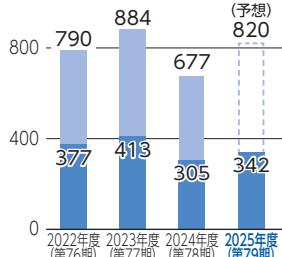
通期
中間期



売上高

(億円)
1,200

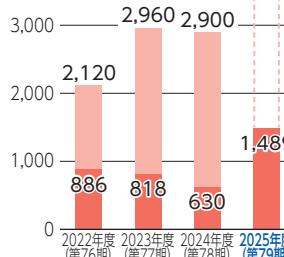
通期
中間期



親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

(百万円)
4,000

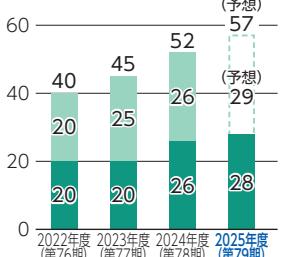
通期
中間期
(予想)



一株当たり配当金

(円)
80

期末
中間



(注) 業績予想につきましては、2025年5月12日に発表したものであります。

トピックス

BWR（沸騰水型）原子力発電所の安全対策工事の受注～実績・経験・技術を展開～

当社は、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所6・7号機から新規制基準安全対策工事に参画し、東北電力株式会社女川原子力発電所2号機を完遂させ、現在は中国電力株式会社島根原子力発電所2号機と北陸電力株式会社志賀原子力発電所2号機の設計・工事を進めております。

また、日本原子力発電株式会社東海第二原子力発電所においては、再稼働前の発電所設備機器の点検も行っており、他の原子力発電所においても安全対策工事施工後は、設備機器点検を視野に入れ常駐化を目指してまいります。



東北電力(株)
女川原子力発電所2号機 ガス消火設備



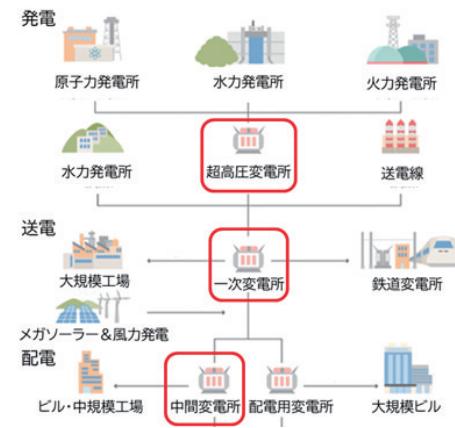
日本原子力発電(株)
東海第二発電所で実施中の低圧タービン点検

伸びる変電設備需要～AI普及・データセンター新增設による電力需要増加に対する送電網強靭化対応～

近年急速に拡大するAIの普及やデジタル化の進展に伴うデータセンター等の新設・増設やGX（グリーントランクション）の加速により、変電所新設・増設ニーズが高まっています。

当社は、関東近傍における電力供給の起点となる超高圧変電所の増設工事、周辺地域への送電の中継点となる変電所の新設・増設工事ならびに民間工場等の特別高圧受変電設備工事等を受注しております。

引き続きこれまで培ってきた技術力とノウハウを活かし、電力インフラ需要に対応してまいります。



送配電のイメージ
(東京電力パワーグリッド(株)様提供の図を一部加工)

当社独自のCO2分離試験設備が稼働

当社子会社である合同会社境港エネルギーパワーが運営する境港バイオマス発電所内において、膜分離法による当社独自のCO2分離試験設備を使用し、分離膜を開発しているパートナー企業との実証実験を開始しました。

本設備は、バイオマス発電の燃焼排ガスからCO2を効率的に分離することを可能とし、カーボンネガティブという画期的な効果を生み出せると考えております。

当社は、今後もバイオマス発電へのCCUS（二酸化炭素回収・利用・貯留）の適用及び産学連携による新たなバイオガス発電の商業化などを通じ、カーボンニュートラルをリードしながら、サステナブルな社会の実現に向けて取り組んでまいります。



境港バイオマス発電所構内 CO2分離試験設備 (鳥取県境港市)

当社社員の鬼谷慶子選手が文部科学省より表彰を受賞

本年8月5日、スポーツ功労者・国際競技大会優秀者等表彰に係る文部科学大臣顕彰及び表彰式が都内ホテルで開催されました。当社社員のパラアスリート鬼谷慶子選手は、神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会での成績（女子円盤投げ（F53）2位）が評価され、文部科学大臣顕彰を受賞しました。

鬼谷慶子選手は、「この度は、このような栄誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。支えてくださる皆さまへの感謝を胸に、今後も更なる挑戦を続けてまいります。」と述べました。

当社は、パラアスリートの応援を通じて、ダイバーシティ&インクルージョンを推進してまいります。



鬼谷慶子選手（右）と競技アシスタントで夫の鬼谷健太氏（左）

決算概要（連結）

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中期 (2025年9月30日現在)	前中期 (2024年9月30日現在)	前 期 (2025年3月31日現在)	科 目	当中期 (2025年9月30日現在)	前中期 (2024年9月30日現在)	前 期 (2025年3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	51,706	44,750	58,018	流動負債	16,122	15,515	28,347
現金預金	9,547	8,621	7,648	支払手形・工事未払金等	5,829	5,156	7,828
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	35,090	29,586	42,969	電子記録債務	174	512	102
電子記録債権	556	322	960	短期借入金	2,174	4,410	14,468
有価証券	122	115	120	未払法人税等	838	229	243
未成工事支出金	1,370	1,003	1,038	契約負債	2,942	2,540	2,235
材料貯蔵品	1,160	1,029	1,090	完成工事補償引当金	150	404	221
その他の	3,857	4,071	4,190	工事損失引当金	312	476	345
固定資産	50,942	50,644	50,063	その他の	3,699	1,784	2,903
有形固定資産	(26,431)	(27,991)	(27,739)	固定負債	16,291	12,360	11,306
建物・構築物	9,789	10,472	10,522	社債	5,000	—	—
機械・運搬具	7,631	7,849	7,870	長期借入金	4,724	5,543	5,134
土地	8,488	8,512	8,620	退職給付に係る負債	4,423	5,187	4,518
その他の	521	1,155	725	その他の	2,143	1,629	1,653
無形固定資産	(1,917)	(2,236)	(2,072)	負債合計	32,413	27,876	39,654
のれん	53	125	89	(純資産の部)			
顧客関連資産	1,201	1,410	1,306	株主資本	66,396	64,566	65,741
その他の	661	700	676	資本金	2,881	2,881	2,881
投資その他の資産	(22,593)	(20,416)	(20,252)	資本剰余金	3,753	3,741	3,741
投資有価証券	18,066	16,409	15,427	利益剰余金	61,029	59,007	60,406
退職給付に係る資産	765	—	775	自己株式	△1,267	△1,064	△1,287
その他の	3,779	4,024	4,066	その他の包括利益累計額	3,876	2,952	2,685
貸倒引当金	△17	△17	△17	その他有価証券評価差額金	4,210	3,167	2,613
繰延資産	37	—	—	為替換算調整勘定	△333	△215	72
社債発行費	37	—	—	純資産合計	70,272	67,518	68,427
資産合計	102,686	95,395	108,081	負債純資産合計	102,686	95,395	108,081

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中期 (2025年4月1日から 2025年9月30日まで)	前中期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)	前 期 (2024年4月1日から 2025年3月31日まで)
売 上 高	34,283	30,541	67,722
売 上 原 価	29,426	27,660	58,716
売 上 総 利 益	4,856	2,880	9,005
販売費及び一般管理費	3,676	3,130	6,339
営 業 利 益	1,180	△249	2,665
営 業 外 収 益	491	805	931
営 業 外 費 用	281	312	254
経 常 利 益	1,391	243	3,342
特 別 利 益	1,063	989	1,565
特 別 損 失	1	2	17
税金等調整前中間(当期)純利益	2,453	1,229	4,890
法人税、住民税及び事業税	727	71	554
法 人 税 等 調 整 額	236	527	1,436
中間(当期)純利益	1,489	630	2,900
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	1,489	630	2,900

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当中期 (2025年4月1日から 2025年9月30日まで)	前中期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)	前 期 (2024年4月1日から 2025年3月31日まで)
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	10,082	△5,842	△15,229
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	563	113	△90
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△8,584	2,145	10,655
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△162	26	154
現金及び現金同等物の 増 減 額	1,898	△3,557	△4,510
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	7,648	12,158	12,158
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	9,547	8,601	7,648

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

当中期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)								
	株主資本					その他の包括利益累計額		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額
2025年4月1日残高	2,881	3,741	60,406	△1,287	65,741	2,613	72	2,685
中間連結会計期間中の変動額								
剰 余 金 の 配 当			△866		△866			△866
親会社株主に帰属する中間純利益			1,489		1,489			1,489
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0			△0
自 己 株 式 の 处 分		11		19	31			31
連結子会社の増資による持分の増減		△0		△0				△0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					1,596	△405	1,191	1,191
中間連結会計期間中の変動額合計	—	11	623	19	654	1,596	△405	1,191
2025年9月30日残高	2,881	3,753	61,029	△1,267	66,396	4,210	△333	3,876
								70,272

株式の状況 (2025年9月30日現在)

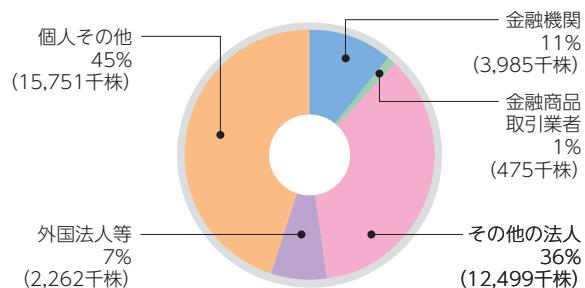
株式数	発行可能株式総数	72,589,000株
	発行済株式の総数	34,973,752株
株主数		9,617名

大株主

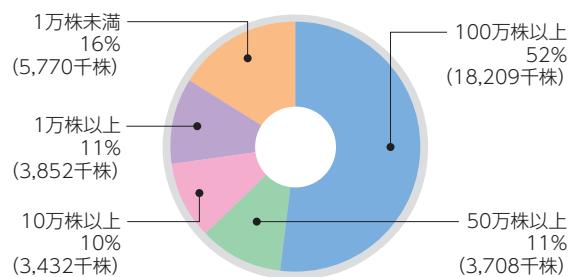
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
東京電力ホールディングス株式会社	9,064	27.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,478	7.43
光通信KK投資事業有限責任組合	2,210	6.63
UH Partners 2投資事業有限責任組合	1,434	4.30
東京エネシス社員持株会	1,383	4.15
エスアイエル投資事業有限責任組合	824	2.47
太平電業株式会社	822	2.47
東京産業株式会社	794	2.38
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDP AIF CLIENTS NON TREATY ACCOUNT	668	2.00
新日本空調株式会社	600	1.80

(注) 当社は、自己株式1,638千株を保有しておりますが、上記大株主への記載及び持株比率の計算から除いております。

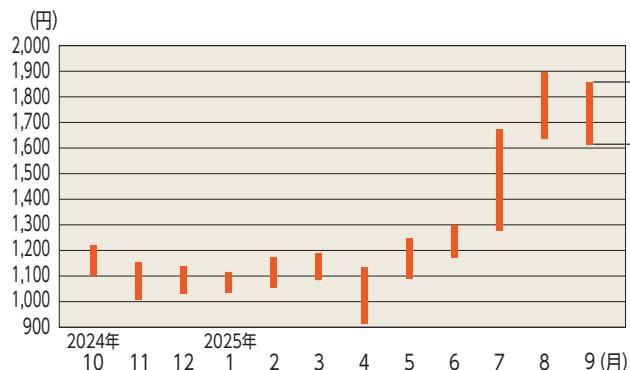
所有者別株式分布状況



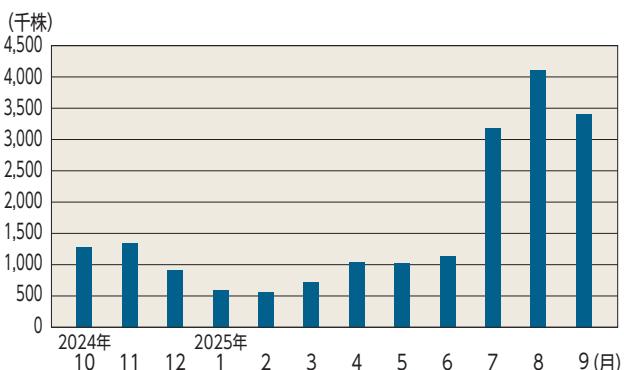
所有株式数別分布状況



株価の推移 (2024年10月～2025年9月)



株式売買高の推移 (2024年10月～2025年9月)



会社概要 (2025年9月30日現在)

商 号 株式会社 東京エネシス
英 文 名 TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.
本店所在地 東京都中央区日本橋茅場町一丁目3番1号
設立 1947年8月14日
資 本 金 28億81百万円
上場取引所 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード 1945)
従業員数 1,700名 (連結) 1,353名 (個別)
営業種目

1. 発変電・送配電設備及び一般電気工作物の設計並びに施工
2. 情報通信設備の設計並びに施工
3. 化学機械・水処理設備その他設備の設計並びに施工
4. 土木建築工事の設計並びに施工
5. 上記に関連する設備の運転及び保守管理
6. 機械器具、材料及び燃料の製造、販売及び賃貸
7. 電気供給事業
8. 倉庫業
9. 労働者派遣事業
- 10.不動産の売買及び賃貸並びに管理

事 業 所
 福島総合支社 福島県双葉郡大熊町大字熊字錦台180-1
 新潟支社 新潟県柏崎市青山町字青山9-4
 青森支社 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駒字弥栄平1-5
 北海道支店 北海道札幌市中央区北2条西1-1 マルイト札幌ビル217
 東北支店 宮城県仙台市青葉区本町1-1-1 大樹生命仙台本町ビル11階
 中部支店 愛知県名古屋市中区丸の内2-18-11 合人社名古屋丸の内ビル501
 関西支店 兵庫県神戸市中央区栄町通2-4-13 神栄ビルディング403
 中国支店 山口県岩国市元町1-1-17 デミオ元町501
 九州支店 福岡県福岡市中央区西中洲12-33 福岡大同生命ビル12階3号室
 溶接・検査センター 千葉県千葉市中央区蘇我町2-1369

主なグループ会社

会社名	資本金	主要な事業内容
東工企業株式会社	100百万円	不動産の賃貸及び管理
株式会社バイコム	50百万円	機械装置・工具・車両等の賃貸及び売買
株式会社テクノ東京	30百万円	発電設備の工事の請負
株式会社東輝	10百万円	損害保険代理業
Tokyo Enesys (Thailand) Co., Ltd.	605,000千 タイバーツ	発電機械設備の製造及び販売

役 員
代表取締役社長 社長執行役員
眞島俊昭
取締役 副社長執行役員
堀川総一郎
取締役
西山茂
取締役
長谷川園恵
取締役
伊藤直哉
取締役
大島めぐみ
取締役 常勤監査等委員
佐藤誠
取締役 常勤監査等委員
垣内桂子
取締役 監査等委員
二宮照興
取締役 監査等委員
森秀文

会社名	資本金	主要な事業内容
Admiration Co., Ltd.	2,000千 タイバーツ	発電機械設備の売買
合同会社境港エネルギーパワー	0百万円	バイオマス発電事業
合同会社熊本エネルギーパワー	8百万円	バイオガス発電事業
合同会社北アルプスエネルギーパワー	0百万円	再生可能エネルギー発電事業
Tokyo Enesys Vietnam Co.,Ltd.	656億 ベトナムドン	エネルギー関連設備の設計・調達・施工、運転・保守

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	6月 定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人(特別口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 https://www.tr.mufg.jp/daikou/ 電子公告 (https://www.qtes.co.jp) による。 ただし、電子公告によることができない場合は 日本経済新聞に掲載する。
公告方法	

お知らせ

○当社株式に関する手続き（住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種）につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

○特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の電話及びホームページで承っております。

○未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いたします。

株主の皆さまの 声をお聞かせください



コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただきため、株主アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、株主アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」koekiku@pronexus.co.jp

ホームページアドレス

<https://www.qtes.co.jp/>

東京エネシス

検索



UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

